

にぎわい通信

会員だより

平成27年度11月号「にぎわい通信」190号を発行いたしましたので、ご案内いたします。

平成27年度総会・講演会が敦賀市で開催されました。

10月8日（木）に「日本海にぎわい・交流海道ネットワーク総会・講演会」が福井県敦賀市の敦賀市福祉総合センターにおいて開催されました。



総会では、平成26年度の活動・決算報告、平成27年度の活動・予算・活動支援報告について審議を行い承認されました。

また、講演会では、最初に「杉原ビザを携えた人々と敦賀」と題して、外務省外交史料館課長補佐の白石仁章氏によりご講演を頂き、続いて、「日本海側の魅力とクルーズ客船」をテーマにぱしふいっくびいなす船長の由良和久氏によるご講演を頂きました。

会場では7市町の首長、来賓及び国土交通省関係者、会員である各自治体及び地方整備局等関係者、地元敦賀市民の皆様を含めた約180人の参加者とともに、日本海側の港の魅力を再発見し、閉会となりました。

来年度は、北海道稚内市が開催地となります。



講師：白石仁章氏



講師：由良和久氏

「敦賀赤レンガ倉庫」リニューアルイベント

10月14日（水）の鉄道の日に合わせて、「敦賀赤レンガ倉庫」が国内最大級の鉄道ジオラマ館とレンガのレトロな雰囲気を楽しみながら食事ができるレストラン館として、リニューアルオープンしました。

オープンに先立ち、セレモニーが行われ、渚上敦賀市長や西川福井県知事など約60人が出席しました。渚上市長が「赤レンガ倉庫は、建設から110年を迎える本年、新しい観光・商業施設として生まれ変わりました。敦賀独自の魅力を全国へ発信できるものと確信しています。」とあいさつし、その後、出席者全員でバルーンリリースを行い新生赤レンガ倉庫の誕生を祝いました。



バルーンリリースでオープンを祝う関係者たち



赤レンガ倉庫外観

また、テレビなどでも活躍されている鉄道ファンの南田裕介さんら4人を敦賀市鉄道応援隊として任命しました。応援隊として、今後鉄道と港の町敦賀を広くPRする活動などを行っていただきます。

当日は晴天にも恵まれ、オープン前には長蛇の列ができるなど、県内外から多くの観光客が訪れました。来館者らは、精巧なジオラマの世界に見入ったり、おいしい料理に舌鼓を打つなどして、赤レンガ倉庫の魅力を満喫していました。

この日は、コンサートやラジオの公開収録、人力車の無料乗車などさまざまな催しが行われ、会場周辺は多くの人でにぎわいました。



国内最大級の鉄道のジオラマ館



精巧なジオラマに見入る来館者



敦賀市鉄道応援隊に任命された4人

『敦賀港イルミネーション ミライエ』開催

「敦賀・鉄道と港」まちづくり実行委員会が主催する、『敦賀港イルミネーション ミライエ』が、今年も2015年11月7日（土）～12月25日（金）まで、金ヶ崎緑地で開催されます。

約30万球のLED電球が冬の敦賀港を彩る北陸最大級のイルミネーション。周辺には、10月14日（水）にリニューアルオープンしたばかりの敦賀赤レンガ倉庫や、人道の港敦賀ムゼウムなどの施設もあります。

今年最初の点灯日（11月7日）には、ミライエオープニングセレモニーが18時から開催されます。

当日は、地元中学生によるPRステージや、飲食コーナーが設置されます。

今年の冬は、大切な人を連れて美しいイルミネーションを見に行ってみるのはいかがでしょうか！



敦賀港イルミネーション ミライエ



【編集者・お問い合わせ先】

日本海にぎわい・交流海道ネットワーク事務局
国土交通省 北陸地方整備局
港湾空港部 港湾物流企画室
TEL: 025-370-6606 FAX: 025-280-8783